Form No. 3431-251 Rev B

前ブラシキット細溝ローラ、フルローラ用

DPA Greensmaster® カッティングユニット用

モデル番号 115-7377
モデル番号 115-7378
モデル番号 115-7379
モデル番号 120-9621
モデル番号 120-9622
モデル番号 120-9623
モデル番号 139-4383
モデル番号 139-5117
モデル番号 139-5125
モデル番号 139-7410
モデル番号 139-7412

取り付け要領

取り付け

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

トラクションユニットとカッティングユニットの準備や取り付けについては、それぞれの*オペレーターズマニュアル*を参照してください。

2

ブラシを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ブラシ
2	ねじ
2	キャップスクリュ
2	クランプ

手順

1. 刈高アーム左右のどちらか1本をカッティングユニットのサイドプレート固定しているプラウボルト、ワッシャ、ナットを外す図 1。
2. 刈高アームについているローラ取り付けねじをゆるめる図 1。
3. 刈高アームをローラシャフトから抜き取る図 1。
4. カッティングユニットの反対側でも、刈高アームからローラシャフトを抜き取る。

© 2019—The Toro® Company
8111 Lyndale Avenue South
Bloomington, MN 55420

製品の登録は www.Toro.com.

CE

この文書は翻訳です。 (JA)
Printed in the USA
禁無断転載

3431-251 B

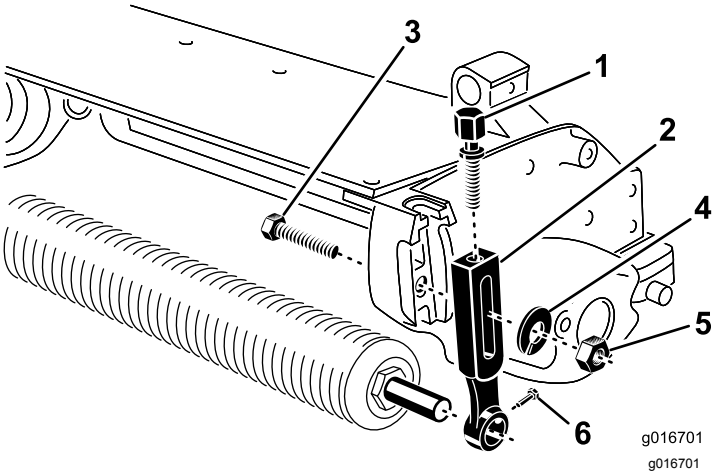

図 1

1. 調整ネジ
2. 刈高アーム
3. プラウボルト
4. ワッシャ
5. ナット
6. ローラ取り付けねじ

5. 各クランプにキャリッジボルトとナットを仮止めする図 2。締めつけないこと。
6. ローラシャフトの左右端部にシャフトクランプを通す図 2。
7. 先ほど外した刈高アームとボルトナットを使って、ローラをカッティングユニットに仮止めする。
8. 刈高の調整を行い、刈高アームを固定する。
9. 図 2 に示すように、前ローラとカッティングユニットとの間にブラシを入れる。

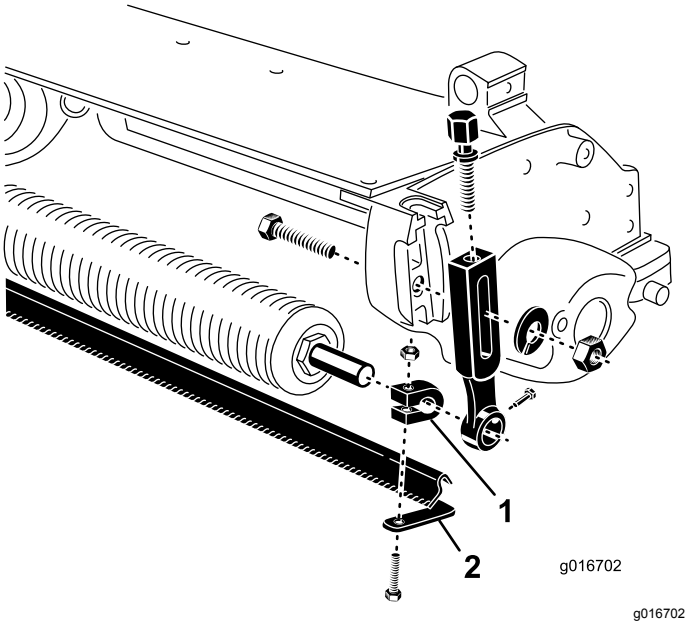

図 2

1. クランプ
2. スクレーパ

10. ブラシがユニットの中心にくるように調整する。
11. スクレーパを出し入れしてローラとの隙間を適宜に調整する。スクレーパがローラに接触してはいけない。スクレーパがローラに平行になっていることを確認する。
12. クランプをローラシャフトに固定しているキャップスクリュとナットを締め付ける。 11 N = 1.1 kg.m = 96 in-lb にトルク締めする。
13. ローラとブラシが左右の刈高アームの中央にくるように調整する。
14. ブラシを下げて、ターフとの接触状態を適宜に調整する。
15. 調整ができたらローラ取り付けねじを締め付ける。